

## ● 糖尿病の病態を把握する検査

- ・膵ぞうのβ細胞から分泌されるインスリンというホルモンが血糖を下げますが、インスリン分泌能(どれくらい分泌できるか)やインスリン感受性(効きやすさ)を把握することで治療方針に役立てることができます。
- ・主に採血、採尿や糖負荷試験にて把握します。

## ● 糖尿病の併存症を把握する検査

	症状	検査	
細小血管症	網膜症	目が見にくい、かすむ	眼科受診
	腎症	むくむ、腎臓が悪い、血圧が高い	腎機能、蛋白尿
	神経障害	痺れる、足の裏の違和感、起立性低血圧、消化器症状、残尿感、勃起障害、無自覚の低血糖	診察、神経伝導検査 心電図
大血管症	冠動脈疾患	胸が苦しい、むくむ	負荷心電図、心エコー 心臓CT、シンチグラフィ
	脳血管障害	麻痺、話しにくい、飲み込みにくい	頸動脈エコー、頭部MRI
	末梢動脈疾患	歩くと足が痛い、足が冷たい	診察、下腿上腕血圧比
	足病変	足が黒ずんでいる、膿んでいる、タコやウオノメがある、水虫、変形している	診察
	悪性腫瘍	血糖値が急に悪化、体重減少	便潜血、腹部エコー、CT

その他: 肝疾患、内服薬、歯周病、骨粗鬆症、認知症および内分泌学的異常の検査